

令和7年度沖縄県立宮古病院消防用設備等保守点検業務委託に係る一般競争入札について

沖縄県立宮古病院が発注する表題の業務について、一般競争入札に付するので、次のとおり公告する。

令和7年8月27日

沖縄県立宮古病院
院長 川満 博昭

1 一般競争入札に付する事項

- (1) 業務名称 沖縄県立宮古病院消防用設備保守点検業務委託
- (2) 内容 仕様書のとおり
- (3) 業務実施場所 沖縄県立宮古病院（沖縄県宮古島市平良字下里427番地1）
- (4) 業務委託期間 令和7年10月7日～令和8年3月31日

2 一般競争入札に参加する者に必要な資格 次に掲げる要件を全て満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 会社更生法に基づく更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (3) 入札参加資格確認申請期日から本業務の入札日までの間において、本県の指名停止処置を受けていないこと。
- (4) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。
- (5) 次の各号に該当しないこと。
 - ア 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体またはその会計者、その他反社会勢力（以下「暴力団等反社会勢力」という。）
 - イ 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体
 - ウ 法人でその役員のうちに暴力団等反社会勢力に属する者がいる。

3 契約条項を示す期間及び場所

- (1) 期間 令和7年10月7日（火曜日）から令和8年3月31日（火曜日）まで（土曜日、日曜日及び休日を除く。）の、それぞれの日の午前9時から午後5時まで。
- (2) 場所 沖縄県立宮古病院総務課

4 入札保証金に関する事項 入札保証金説明書のとおり

5 入札方法等

- (1) 事前提出書類 この入札に参加を希望する者は、第1号様式の一般競争入札参加資格確認申請書に、誓約書及び2に掲げる事項を証明する書類を添え、令和7年9月24日（水曜日）までに沖縄県立宮古病院総務課へ提出すること。
- (2) 入札金額
- ア 委託業務における一切の経費の総額とすること。
- イ 消費税に係る課税対象事業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記入すること。
- (3) 落札金額 入札金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とする。
- (4) 入札執行の日時及び場所
- ア 日時 令和7年10月1日（水曜日）午前10時00分
- イ 場所 沖縄県立宮古病院 3階講堂
- (5) 入札執行人及び立会人 沖縄県立宮古病院総務課 職員
- (6) 入札書の提出方法 入札書は、郵送による場合を除き、(4)の日時と場所へ持参すること。電報及び電送による入札は、認めない。
- (7) 郵送による入札を希望する場合の入札書の提出の期限及び方法
- ア 期限 令和7年9月26日（金曜日）午後5時必着
- イ 方法 簡易書留郵便により沖縄県立宮古病院 総務課に提出すること。

6 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをしたものを落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせることとする。
- (3) 落札者がいない場合は直ちに再度入札を行う。なお、入札回数は3回（1度目の入札を含む）までとする。ただし郵送による場合は、入札回数は1回しか認めない。
- (4) 再入札を行っても落札者がいない場合は、地方公営企業法施行令第21条の13第1項第8号の規定に基づき、随意契約を検討するものとする。
- (5) 最低制限価格は設定しない。
- (6) 入札参加者資格のない者がした入札は無効とする。